NPO法人
安心院町グリーンツーリズム研究会

グリーンツーリズム発祥の地

NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会は、グリーンツーリズムの本場であるヨーロッパを目標として、1996年に発足しました。全国初の「農村民泊」に取り組み、都市と農村が交流するグリーンツーリズムの先駆けとして注目を集めてきました。

町内で開催される恒例イベントの「ワイン祭り」に訪れたお客様に、B&B（朝食とベッド）を提供したことが「農泊」のはじまりとされています。

農泊民家

農村民泊で11,000人に感動体験

地域のあるがままの暮らしを生かす農業・農村体験が教育旅行で評価を得ています。また、農泊の実践研修や海外研修により『おもてなし』の質を高めたことで、受入家庭は8軒から60軒に増加しました。現在は、教育旅行団体を中心に年間延べ11,000名を受入れて、海外からの農泊客も増加しています。

子ども達には農作業や料理づくりなどを通じて農村の暮らし体験や農家との心と心の交流を行うなど、思い出を作る貴重な体験となっています。また、地域の農産物直売所等への地域経済波及効果も大きく、農家所得も向上しています。

農作業の体験

十回泊まれば本当の親戚

「一度泊まれば遠い親戚、十回泊まれば本当の親戚」

親戚カードを配付し、１回泊まるごとに印鑑を押してもらい、十回泊まれば「親戚の証」が授与され、これまでに100人以上が本当の親戚となっています。また、修学旅行や体験学習などで十回訪れた６校の中学校・高校にも「親戚の証」を授与しています。

野菜の収穫体験

ディスカバー農山漁村(むら)の宝

第３回（平成28年）「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に農山漁村活性化の優良事例として選定されました。

平成28年12月2日には、総理大臣官邸において「ディスカバー農山漁村の宝」交流会が開催され、安倍総理も出席された交流会の様子が首相官邸ホームページでも紹介されました。

(注)「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」：農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るものです。

農泊先での交流

ｲﾍﾞﾝﾄ情報

◎平成29年２月25日16:00～
「農泊・農食 第７回大分・安心院スローフード感謝祭」
（安心院のお母さん達が作る自慢の家庭料理など約120品を一堂に集めた食事会）

◎平成29年４月12日～19日
第16回グリーンツーリズム欧州研修

◎平成29年４月下旬～６月下旬
修学旅行等で訪れる中高生の農泊受入

安心院のお母さん達が作る自慢の家庭料理

問い合わせ先

名称： NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会
住所： 大分県宇佐市安心院町下毛1195-1
電話： 0978-44-1158
FAX： 0978-44-0353
URL： http://www.ajimu-gt.jp/

参考
九州の優良事例ポータルサイト「トップランナーの取組」
URL：http://www.maff.go.jp/kyusyu/portal/kyushu_yuryou/1702_ajimu.html

お問合せ先
九州農政局 企画調整室
担当者：坂本・甲斐
代表：096-211-9111（内線4117）
ダイヤルイン：096-300-6012